



2021年3月1日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 リ グ ア
代 表 者 名 代表取締役社長 川瀬 紀彦
(コード番号：7090 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役管理部長 大浦 徹也
(TEL：06-6226-8300)

株式会社テイコク製薬社との業務提携契約の締結に関するお知らせ

当社は本日、株式会社テイコク製薬社（以下、テイコク製薬社）との間で、以下のとおり、業務提携契約を締結することを決定し、同日付けで本契約を締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社は、『健康寿命を延ばし、生きることを楽しむ社会へ』というグループビジョンを掲げ、接骨院などのヘルスケア産業の経営・運営を支援することで、人々の健康意識を高め、健康で豊かな暮らしができる社会の実現を目指しております。特に、全国に約50,000院ある接骨院に対して、当社のサービスを1院でも多く利用していただき、接骨院業界における取引実績数の増加※1に取り組んでおります。

テイコク製薬社は、特許技術である集積機能性ミネラル結晶体「IFMC.（イフミック）」※2を用いて、高齢者の転倒事故を防ぐ「バランスガード」等の各種サポーターや寝具等の一般医療機器を製造し、販売しております。

国民生活基礎調査（2019年厚生労働省）によると、要支援・要介護者の介護が必要となった主な原因として、骨折・転倒（12.5%）や関節疾患（10.8%）の運動器障害によるものが一定の割合を占めております。IFMC.技術を用いた一般医療機器は、血行促進、疲労回復、筋肉の疲れ・こりの緩和、神経痛・腰痛・筋肉痛の緩和、体感の安定等の様々な効果が期待できることから、人々の健康の維持に資するものであり、当社がサービスを展開する接骨院との親和性が非常に高いと考えております。また、接骨院だけでなく、病院・クリニック等の医療業界や介護施設等の介護業界との親和性も高いと考えております。

このような状況のなか、当社はテイコク製薬社との業務提携を行い、IFMC.技術を用いたヘルスケア商品（一般医療機器）の開発および同商品の販売拡大に取り組むことといたしました。

当社は、本業務提携により、当社のサービスおよび商品の展開を拡大するとともに、ヘルスケア産業への支援を通じて『健康寿命の延伸』に取り組んでまいります。

※1 2020年12月末時点の当社と取引実績のある接骨院数は2,965院

※2 温泉水の物理・化学的作用に着目し、特定の溶出液に含まれるナノメートルレベルの微小なミネラル結晶体、「血中一酸化窒素（NO）量の増加」「血管拡張」「バランス能力向上」の効果が認められ、2019年7月に特許を取得（特許第6557442号）

2. 業務提携の内容

- ・ IFMC. 技術を用いたヘルスケア商品（一般医療機器）の企画および開発
- ・ 接骨院等の代替医療業界への販売（一次販売権）
- ・ 病院やクリニック等の医療業界、介護施設等の介護業界への販売（一次販売権）

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	株式会社テイコク製薬社	
(2) 所在地	大阪市港区弁天1丁目2-1 大阪ベイタワーオフィス5階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 畠山 兼一郎	
(4) 事業内容	IFMC.（集積機能性ミネラル結晶体）事業 ファーマシー事業 調剤薬局事業 商品開発事業 医療機器の製造・販売業	
(5) 資本金	1,000万円	
(6) 設立年月日	1965年3月18日	
(7) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、該当事項はありません。なお、当該会社の代表取締役である畠山兼一郎氏は当社の株式を保有しておりますが、保有割合は軽微であります。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※当該会社は非公開会社であり、「大株主及び持株比率」ならびに「当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態」の数値につきましては、相手先の意向により非開示としております。

4. 日程

(1) 契約締結日	2021年3月1日
(2) 提携開始日	2021年3月1日

5. 今後の見通し

本業務提携は、中長期的に当社の業績および企業価値向上に資するものと考えておりますが、2021年3月期の当社連結業績に及ぼす影響は軽微と見込んでおります。また、今後開示すべき事項が発生した場合はお知らせいたします。

6. お問い合わせ先

株式会社リグア 管理部 TEL：06-6226-8300

以上